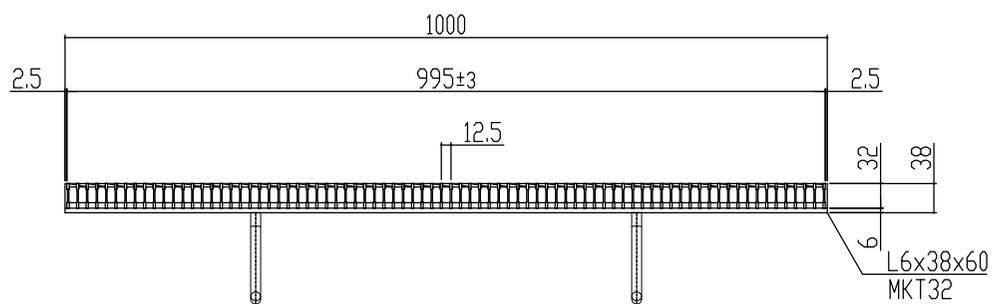
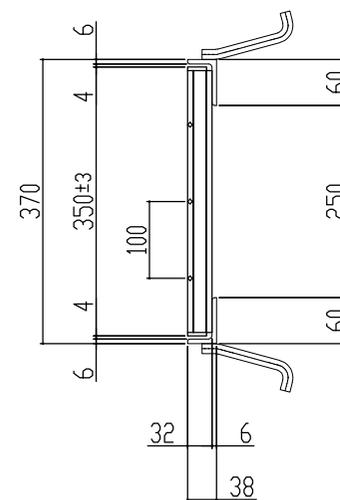


車両進行方向(側溝)



主部材詳細図

本体重量 18.7kg
 受枠重量 9.0kg
 合計重量 27.7kg

表面処理 本体は熔融亜鉛メッキ仕上げ (JIS H8641)
 受枠は錆止め黒塗装仕上げ

訂正年月日	訂正年月日	訂正番	訂正年月日	訂正事項	訂正者	承認印	検印	製図	図面名称 一般側溝用(ハイテン)グレーチング 溝幅250用 細目 ノンスリップ T-25 LNHM323-2.5	株式会社 マキテック MK駐輪事業部
	標準製作図面									
	試作図面									
	特注図面									
検査図面						平元	山口	松本	図番	MKG-L-055
						材質	数量	縮尺		
						主部材SS540				

グレーチング強度計算書



1 仕 様	品名	LNHM323-2.5
	製品寸法	350x995x32
	主部材	I-3 × 1.8 × 32
	断面係数	Z = 0.489 cm ³

2 設 計 条 件	荷重条件	T-25	支点間距離	L = 250
	後輪一輪荷重	P = 100000 N	衝撃係数	i = 0
	許容応力	$\sigma_b = 320$ N/mm ²	車両進行方向	主部材に対し、縦断
	主部材ピッチ	O = 12.5 mm		
	接地面積	a mm × b mm = 200 mm × 500 mm		

3 強 度 計 算	1. ベアリングバー1本当たりの単位荷重: ω (N/mm)を求める。 $\omega = \text{後輪1車荷重} \times (1 + \text{衝撃係数}) \times \text{ピッチ} / \text{接地面積} \quad \text{より}$ $\omega = 100000 \times (1 + 0) \times 12.5 / 100000$ $\omega = 12.50 \text{ (N/mm)}$
	2. ベアリングバーの最大曲げモーメント: M (N・mm)を求める。 $M = \omega \times L \times L / 8 \quad \text{より}$ $M = 97656.25$ $M = 97,656 \text{ (N・mm)}$
	3. 曲げ応力度: σ_b (N/mm ²) を求める。 $\sigma_b = M / Z \quad \text{より}$ $\sigma_b = 97,656.3 / 489.000$ $\sigma_b = 199.71 \text{ (N/mm}^2\text{)}$ <p>従って、許容応力 $\sigma_b = 320$ (N/mm²) に対し、</p> $\underline{199.71 \text{ (N/mm}^2\text{)} \leq 320 \text{ (N/mm}^2\text{)}}$

4 総 括	上記の計算式により、1項目の仕様で、 2項目の設計条件に対し十分な強度を保持致します。
-------------	--